

西田天香 一燈園 Workshop

生誕150年を機に天香を考える



2022年は、一燈園の創始者、西田天香（1872-1968）生誕150年です。これを機に、一燈園資料館「香倉院」に所蔵されている未発表史料や、近年、新たに発見された新史料を調査する計画が立ち上がりました。ワークショップでは、調査開始に先立ち、史料の一部を紹介します。

日時

10/15 (土)
14:00 - 17:00

会場

Zoom
(13:50 から接続可)

申込

URL/QRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/6xXpEyoWltVAvDnm8>

申込は10/12 (水) まで、参加用URLは前日にメールにてお知らせします。



プログラム

- 14:00 開会
14:05 - 14:30 趣旨説明 大橋良介
西田天香新史料プロジェクトについて
——『天華香洞録』との関係において
14:30 - 14:50 発表1 宮田昌明
一燈園資料館「香倉院」所蔵書簡史料について
14:50 - 15:10 発表2 水野友晴
「母性的宗教」という観点から見た西田天香と一燈園
15:10 - 15:30 発表3 野田龍三
野田蒐集史料について
15:40 - 16:00 コメント 岩田文昭
16:00 - 16:20 コメントへの応答
16:20 - 17:00 フロアとの質疑応答
17:00 閉会 (司会 末村正代)

登壇者

大橋良介 公益財団法人日独文化研究所所長／京都工芸繊維大学名誉教授 『共生のパス——コンパッション（悲）の現象学』[2018] ほか多数
岩田文昭 大阪教育大学教授 『近代仏教と青年——近角常観とその時代』[2014] ほか
水野友晴 関西大学教授 『「世界的自覚」と「東洋」——西田幾多郎と鈴木大拙』[2019] ほか
宮田昌明 帝塚山大学ほか非常勤講師／一燈園資料館「香倉院」研究員
ミネルヴァ日本評伝選『西田天香——この心この身このくらし』[2008]、『英米世界秩序と東アジアにおける日本——中国をめぐる協調と相克』[2014] ほか
野田龍三 一般財団法人懺悔奉仕光泉林（一燈園）理事／一燈園史家 『感謝と報恩——一燈園とその時代』[2016] ほか

問合せ

MAIL : nishidatenko150@gmail.com

共催

基盤C 19K00080 「物語としての浄土教——実証的宗教哲学からの探求」／基盤B 20H01192 「禅からZenへ——世界宗教会議を通じた禅のグローバル化の宗教史・文化史的研究」／若手 21K12852 「近代における禅越境の動態——釈宗演の門人・千崎如幻を中心として」／南山宗教文化研究所